

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）とイズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

## リリーフペイント

小規模修繕工事にて、団地内の舗装工事を行いました。既存のタイル舗装では、木の根の盛り上がりによる段差や経年劣化によるタイル剥がれや欠損が発生しており、通行に危険がありました。

そこで、既存タイルを剥がしたあと木の根の除去や不陸調整、アスファルト舗装工事を行いました。更に新しくなったアスファルトの上にステンシルペーパーを用いた吹付け塗装を行い、意匠性を高めました。

今回の工事では大成ファインケミカル株式会社のリリーフペイントという舗装材を使用しました。リリーフペイントは、アスファルト舗装面の保護とカラーリングを目的に開発された高性能シリコンアクリル樹脂系塗料です。多彩なデザイン性（33色のカラーバリエーションと19種類のステンシルペーパー）と耐久性・防滑性を持ち、タイルやブロック石張りと比べて低コストで意匠性を付与させることができます。

また、目地部との段差が1mm程度で車いすなどの通行も妨げにならないため、団地内に適しています。

〈01〉 施工前 〈02〉 アスファルト舗装 〈03〉 下地処理研磨



〈04〉 下塗り 〈05〉 型紙 〈06〉 塗装1回目



〈07〉 塗装2回目 〈08〉 型紙剥がし 〈09〉 施工後



今後もお住まいの方が安心して過ごせるように、団地内の美化・整備に努めます！（城東支店）

## 地下室の漏水

室内の天井からの漏水は、主に屋上防水の劣化等による不具合が原因で階下に水が流れてしまうケースが多いです。その場合は劣化箇所を見極め、適切な処置をし解決します。

漏水する場所は天井だけではなく、地下室からの漏水事例もございます。こちらは「最上階の天井漏水」と並び、建物漏水の典型例です。建物の外側は地盤の下に当たり、土で埋め戻されているため、様子を確認することができません。つまり「漏水原因箇所を見極めることができず、処置ができない」ということになります。

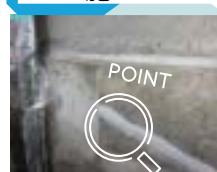
漏水補修は100%止まるという保証はできないことが多いですが、かなりの確率で効力を示す「エレベーターピットの施工」をご紹介します。

施工前



床部分に水が溜まっている状態です

施工1



クラックに沿って穿孔し注入プラグを設置し目止め処置をします  
POINT

施工2



止水材高圧を注入プラグより入れていきます

イメージとしては「止水材を出口側から送り込み、水の通り道に這わせて隙間を埋め、水の通り道をつぶす」という工法です。特殊材料・技術であることから、金額が高めとなりますが、エレベーターピットのように電機関連施設にかかわるのであれば、なおのこと施工する価値はあると思います。（営業部）

## CAS システム

本社工事部の管轄の現場では、耐震補強工事完了後に外壁修繕工事を行いました。今回は、SRC造の耐震補強工事における溶接スタッド鉄筋工法「CASシステム」についてご紹介します。

CASシステムとは、「ダイヤモンドコアドリル穿孔」「スタッド溶接」「充填材注入」で所定のせん断強度、引張強度が得られることが実証された工法です。また、低振動・低騒音・低粉塵で施工できるため、居住者様が生活しながらの工事に最適です。さらに、従来の工法と比較して、工期短縮に加え産業廃棄物を低減し、作業環境を大幅に改善できます。

このような工法を積極的に取り入れることで、修繕工事中にできるだけ居住者様のご負担、ご迷惑にならないよう工夫をしております。(本社工事部)

### 01) コア削孔



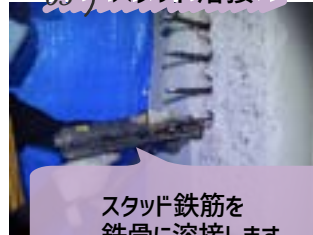
耐震補強工事に伴い既存の壁に穴を開けます

### 02) 孔内清掃



穴を開けた部分にスタッド溶接を行うため孔内清掃をします

### 03) スタッド溶接



スタッド鉄筋を鉄骨に溶接します

### 04) CAS モル注入



最後に穴を開けた壁に専用モルタルを充填します

## 長尺シート撤去

長尺シート撤去時に使う作業車についてご紹介します。ペッカー車とは、長尺シートを剥がすための特殊な機械のことを指します。このような機械は、建築現場やリフォームの際に使用されることが多いです。

### 使用方法

- ・剥がしたいシートや床材の周囲を確認し障害物を取り除きます。
- ・ペッカー車を剥がす場所に設置し、適切な刃を装着し機械を動かしながらシートを剥がしていきます。
- ・電動やエンジン式の場合はスイッチを入れ手動の場合はハンドルを操作します。

メンテナンスは、使用頻度に応じて定期的に刃を交換する必要があります。清掃、作業後は機械を清掃し、異物を取り除くことで長持ちさせます。

ペッカー車は、効率的かつ安全に作業を行うための重要なツールです。適切な使用とメンテナンスを行うことで、長期間にわたって効果的に使用することが可能となります。(埼玉支店)



建物を元気に、人を笑顔にする

# リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社  
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)  
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451  
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>  
MAIL: [info@reno-happia.co.jp](mailto:info@reno-happia.co.jp)

城東支店 TEL: 03-3625-7861  
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-10-11(ヤマキドノール 1F)  
多摩支店 TEL: 0423-60-1333  
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26  
神奈川支店 TEL: 045-620-3831  
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20  
埼玉支店 TEL: 048-242-5404  
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4 階  
千葉支店 TEL: 043-275-4373  
〒262-0023 千葉県市川区見川 5-273(清建ビル 2F)  
城北支店 TEL: 03-3852-3818  
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

- 工事業業
- ◆仮設工事
  - ◆下地補修工事
  - ◆外壁剥離・剥落防止工事
  - ◆塗装工事
  - ◆防水工事
  - ◆耐震補強工事
  - ◆ドア・サッシ交換工事
  - ◆外断熱工事

## 編集後記

9月に入りました。台風や突然の豪雨が  
多く、常に折り畳み傘が必要ですね。まだ  
まだ続く暑さを少しでも抑えたい、そんな  
時はUV100%の折り畳み傘がおすすめです!  
日傘をさすだけで、体感-3℃に!晴雨  
兼用であれば、突然雨が降った時にも活  
躍します。漏水被害も多い季節、お住まい  
の建物とお身体どちらもご自愛ください。

## <読者アンケート>

ご回答いただいた方  
全員にもれなく500円分の  
クオカードをプレゼント!  
※初回のみ

